



12月6日土曜日 イオンモール津南で「出張!三重病院～こども健康教室2025～」を開催しました。

子どもたちが体験できるブースとして「お菓子の金平糖やラムネを使っの調剤体験」、「サンタ・トナカイ帽子の工作」、「野菜スタンプでクリスマスツリーを飾ろう」、「白衣を着用して記念写真」、「エピペンについて学ぼう」、「ももこ泡をつくってみよう」、「柔軟性チャレンジ」、「息ふき検査」、「アレルギー科小児科医師相談」などを企画しました。会場ではどのお子さんも楽しそうに参加頂き、各ブースのあちこちで笑顔が見られました。

参加頂いた保護者からは、「遊びを通して学ぶことができました。子どもがお薬を嫌がるのですが、克服できそうで

す。」「小児科医のアドバイスが優しくわかりやすくととてもよかったです。たまたまイオンに来て参加できてよかったです。」「すごくいい体験だった。エピペンを知って、親も勉強になりました。また、参加したいです。」と嬉しいお言葉を頂きました。

慌ただしい師走の1日でしたが、当日は約360名の大勢の方々にご来場頂きました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。次回もまた三重病院の魅力を伝える参加して楽しいイベントを開催予定です。どうぞ楽しみにおまちくださいませ。

(地域医療連携係長 岡 道代)



起立性調節障害の精査を目的とした入院検査を開始しました

この度、三重病院では起立性調節障害の精査を目的とした入院検査を開始しました。

起立性調節障害の診断のための起立テストの他、他疾患の鑑別のための採血、レントゲン、心電図や心エコー、必要であれば脳波やMRIの検査も行います。

また、心身症としての起立性調節障害に対するアプローチとして、発達特性の評価なども行います。

1日に必要な水分量や塩分量の指導、症状軽減のため自宅でできるリハビリ指導など、起立性調節障害の方の日常生活の指導も行います。

入院期間は2泊3日あるいは3泊4日です。

検査の間は院内で自由に過ごしてもらって構いません。携帯ゲーム機やスマホ、漫画等の持ち込みも可能で

す。また、おやつ等の持参も結構ですし、院内に売店があるので利用して頂ければと思います。ただし、他の入院患者さまでスマホやゲーム機の利用制限や食事の制限がある方がいますので、カーテンを閉めて頂いたり音漏れをしないようイヤホン等をして頂いたりなどのご配慮はお願いすることになります。

就寝時間と起床時間が決まっているので、生活のリズムを戻すきっかけにもなるかと思います。

ご希望の方は、まずはかかりつけの小児科医の先生にご相談ください。

(小児科部長 篠木 敏彦)

